

敬和学園高等学校3年生が体験林業

令和7年5月23日（金）実施

新潟県阿賀野市大室の大室山国有林内に、敬和学園高等学校（新潟市北区）3年生21名が林業の体験に来ました。

この取組は、平成3年度から始まり、今年度で33回目となりました。参加した生徒は今回の参加者を含め、述べ1,940人、延べ実施面積は、今回の0.50haを加え、約52.67haとなりました。

当日は、晴天の中での体験となりましたが、スギ17年生の除伐（除伐2類）作業を体験してもらいました。

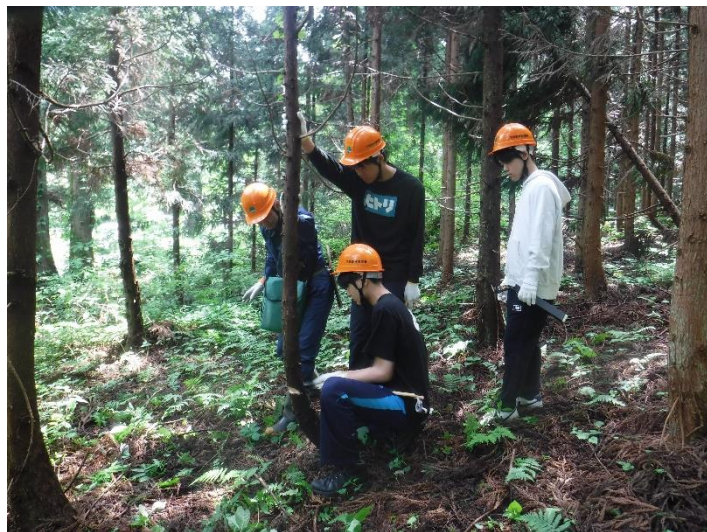


下越署職員が伐採手順の実技指導です。

(参考メモ) 除伐 (除伐2類) は、植えたスギが成長によって過密化し、林の中に光が差し込まない状況下で、育てている樹種の中から、生育不良や曲がって育ってしまった木、梢端折れしている木をノコギリで伐採して間引く作業です。



チームに分かれてノコギリでの伐採作業です。皆さん一生懸命に取り組んでいました。



除伐（除伐2類）作業の前と、作業後の比較です。間引いたことで森林内に空間ができました。スギの成長に期待しましょう！

《作業前》



《作業後》

